

## 子育て支援グループ活動報告

### 一、はじめに

本報告では、甲南大学人間科学研究所と甲南大学心理臨床カウんセリングルームの共催で実施された子育て支援グループにおける活動について報告をする。子育て支援グループ活動では、「親子相談」「うりぼうくらぶ」「子育てサークルまつぽっくり&プレイグループどんぐり」といった活動を実施しており、それらの詳細は次のとおりである。

### 二、親子相談

親子相談は、就学前の子どもをもつ保護者を対象とした個別相談である。毎月第一・三水曜日の午前中に設定している。

### 三、うりぼうくらぶ

毎月第二・四水曜日の午前中（十一時から十二時半）に開催

している。対象は、就学前の子どもと保護者である。うりぼうくらぶは、育児相談の場や子どもの遊び場、保護者の交流の場等として活動している。スタッフは、主に本大学心理臨床カウんセリングルーム相談員一名（筆者）と幼稚園教諭・保育士有資格者および子育て経験者二名、計三名である。活動は、主に前後半に分かれる。前半の設定遊びは、絵本の読み聞かせや手遊び、親子ふれあい遊びなど、親子が一緒に楽しく過ごせるような内容である。また、季節を感じられるような製作や家庭でも実践できる体操等を行う。後半の自由遊びは、子どもの自主性を尊重しつつ、スタッフが受容的に関わる。また、活動のなかで、スタッフが親の育児相談を受ける。本年は、年間二回開催し、のべ一〇組二三名の親子が利用した。

### 四、まつぽっくり&どんぐりグループ

本年はクール全七回、水曜日午前中（十時半から十二時）に開催予定であった。保護者が発達心理学における研究知見に触れ、子育てについて学びを深め、自身の子育てを振り返ることを目的としていた。保護者がグループに参加している間、子どもは別室で託児を受ける予定であった。

## 五、おわりに

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、従来の活動を中止した。しかし、本年活動の参加者を対象に、家庭で遊べる玩具製作の材料と相談活動の案内を送付する予定である。来年は、新型コロナウイルス感染症の対策をとりながら、活動を再開したいと考えている。また、親を対象としたオンラインによる活動も検討したい。

(岩本 沙耶佳)